

(18) 加蘇 (かそ) 鉦山跡

鹿沼から石裂（おざく）に向かって、荒井川沿いに進んでいく。上久我地区を過ぎ、馬返地区の少し先の道路脇が鉦山跡である。道路脇に通洞坑跡がある。この辺りで車を止めても良い。道路を少し先に進むと、右手の林の中にコンクリート建築跡が見える。登っていく。この廃墟の後ろの林の中全体が鉦山であった。尾根に至るまで、あちこちに廃坑口がある。マンガン鉦石のズリの少なくはない。参考文献（1）によれば、かつては本邦屈指のマンガン鉦石の大鉦山であった。

荒井川を挟んで、向う岸の平らな所に鉦山事務所跡があった。また、事務所跡の上流近くには高平鉦山があったらしい。



図中の赤丸位置が加蘇鉦山跡

地図 国土地理院 2 万 5 千分の 1 地形図「文挟」

探査日 2008 年 10 月、その他の日

参考文献

(1) 「日本地方鉦床誌 関東地方」、今井＋河井＋宮沢、朝倉書店、1973 年。

鉾山跡写真



道路脇にある「大通洞坑」跡



「選鉾所」跡



「大切坑」跡

採集鉱物写真

良さそうなマンガン鉱物は採集していないので、未掲載。